



辻村寿三郎 プロフィール

本名、辻村壽三郎(つじむらじゅさぶろう)
 人形師、着物デザイン、舞台、映画等の衣裳デザイン、演出、脚本、アートディレクター等多岐に渡り活躍。
 1933年11月、旧満州、錦州省朝陽に生まれる。
 少年時代を大陸で過ごし、終戦の1年前の昭和19年に広島に引き揚げ、広島県三次市で終戦を迎える。
 22歳、母の死をきっかけに上京、前進座の河原崎国太郎氏の紹介で小道具制作の会社に就職、26歳で独立、幼い頃よりの趣味であった創作人形を一生の仕事と決意、1974年NHK総合テレビ「新八犬伝」の人形美術を担当、一躍注目を浴びる。
 その後数々の創作人形の発表、人形芝居の上演、舞台衣裳のデザインなど、精力的な活動は人形の世界にとどまらず、総合的なアーティストとして各方面より大きな注目を集めている。

寿三郎は昭和20年から10年間、母の郷里であるこの広島県三次市で過ごしました。のちの作品である吉原や、たけくらべなど、美しい日本ならではの風情はここ三次で生まれた寿三郎の繊細な感性が表現されたものであるといえます。

アトリエジュサブロー人形教室 作品展「吉原」

- 会期:2019年8月22日(木)~9月29日(日)
- 会場:辻村寿三郎人形館展示室2



辻村寿三郎



講師 川崎員奥



梅原照子



大島きぬ子



野坂昌子



田村陽子

アトリエジュサブロー人形教室募集のご案内

みよし もめんと
 ■お問合せ: 三次 木綿兎
 アトリエジュサブロー人形教室
 〒728-0021 広島県三次市三次町 1584-1 TEL: 090-4121-7599



ジュサブロー 寿三郎人形が踊る! 毎月第③日曜にギャラリートーク開催

ジュサブロー工房「木綿兎」より川崎員奥先生をお招きして人形舞を披露していただきます

午前11時と午後2時の1日2回、人形舞のほか、展示作品の見どころ解説に加えて、舞台・芸能・歴史など興味深い談話もあります。ユーモア交じりで堅苦しくなく、観ごたえ・聴きごたえのある、あっとい間の30分間です。まずは一度ご体感ください。ドキドキと感動をシェアしましょう!

ご来館者様の声

- ◇ 人形が語りかけてくるようでした
- ◇ なぜだかわからないけど涙が出た
- ◇ 三次でこんなのが見られるとは
- ◇ 何度でも見たい! など多数



[主催] 一般社団法人 寿三郎みよし

[共催] 三次市 三次市教育委員会

[後援] 中国新聞社 三次商工会議所 三次広域商工会 (一社)三次市観光協会 樟暮らしサポートみよし 三次ロータリークラブ 三次ライオンズクラブ 三次中央ロータリークラブ 三次シニアライオンズクラブ 国際ソロプチミスト三次 (一社)三次青年会議所 三次市女性連合会 三次市商店街連合会 CCプラザ (協)サングリーン 三次市ホテル旅館組合 三次地区自治会連合会 三次町女性会 物怪プロジェクト三次 三次本通商店街振興組合 三次町歴みち協議会

[2019年度三次市支援事業] この事業は三次市の補助金支援により実施しています。